

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 27 年 12 月 7 日

設置・運営主体	株式会社日本保育サービス		
設置主体	株式会社日本保育サービス		
経営主体	株式会社日本保育サービス		
事業所名 (施設名)	アスクむさしうらわ保育園	種別	保育所
所在地	〒 336-0021 埼玉県さいたま市南区別所7-1-12		
電 話	048-872-8107		
FAX	048-767-3267		
Email	<a href="mailto:GSP32586@nifty.com">GSP32586@nifty.com</a>		
URL	<a href="http://www.nihonhoiku.co.jp/">http://www.nihonhoiku.co.jp/</a>		
施設長氏名	木越 由美子		
調査対応担当者	木越 由美子/小熊 隆介 (所属、職名：園長/事業本部管理課)		
利用定員	60名	開設年	平成 27 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>【運営理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. セーフティ（安全）&amp;セキュリティ（安心）を第一に</li> <li>2. お子様が一日を楽しく過ごし、思い出に残る保育を</li> <li>3. 利用者（お子様・保護者ともに）のニーズにあった保育サービスを提供</li> <li>4. 職員が楽しく働けること</li> </ol> <p>【保育理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自ら伸びようとする力 ・遊びや生活の中で子どもたちの感受性や好奇心を伸ばし、「自ら伸びようとする力」を育てることを目指す。</li> <li>2. 後伸びする力 ・目先の結果を期待するのではなく、様々なプログラムや行事を通して子どもたちの感受性や好奇心を伸ばし、生涯にわたる基礎を作り、後伸びする力を育てる保育を目指す。</li> <li>3. 視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚の五感で感じる保育 ・四季や自然の力を体感させ、視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚の「五感で感じる保育」の充実を目指す。</li> </ol> <p>【園目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつできる子</li> <li>・人の気持ちがわかる子</li> <li>・自分で行動できる子</li> </ul>			
開所時間 (通所施設のみ)	保育標準時間 (月～土) 7時00分～18時00分 延長保育時間 (月～土) 18時00分～20時00分 保育短時間 (月～土) 9時00分～17時00分		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	5	5	1		2
1歳児	11	11	1		3
2歳児	11	11	1		2
3歳児	11	11	1		1
4歳児	11	12	1		1
5歳児	11	9	1		1
計	60	59	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		11人	
うち	保育士	10人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	1人	その他（ ） 0人
非常勤職員数		5人（常勤換算	2人）
うち	保育士	3人（常勤換算	1人）
	保健師・看護師	0人（常勤換算	0人）
	栄養士・調理員	2人（常勤換算	1人）
	その他（ ）	0人（常勤換算	0人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 0人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 0人

（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢 32歳（30.5歳）

（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数 2.5年（2.5年）

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

**【本来事業に併設して行っている事業】**

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	さいたま市が定めた額
延長保育	○	(保育標準時間の場合の延長保育料) 1ヶ月 【3,500円/1h、5,000円/2h】 1日 【500円/1h、700円/2h】 (保育短時間の場合の延長保育料) 7時～9時 【500円/1時間】 17時～18時 【500円/1時間】
休日保育		
障害児保育		
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	
その他(事業名: )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・平成 27 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

0 人

・ボランティアの業務

--	--

**【実習生の受け入れ】**

・平成 27 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 0 人

### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	393.66 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	6.6 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	228 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	3.8 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	27年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

行事毎にアンケートを実施し、出てきた意見をまとめて保護者に配布している。また、定期的に運営委員会等の会を実施し、直接保護者からのご意見や質問等を聞ける場を提供している。公の場で言いにくい事は、年2回実施する個人面談の中で話を聞けるように配慮している他、ご意見箱も玄関に設置し、職員に直接言いづらいご意見も聞き出せるよう工夫している。

### 【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

園舎がさいたま中央郵便局の敷地内にあるため、定期的に交流の機会を持っている。園での入園式や運動会へ参加していただくだけでなく、郵便局のイベント(かもめ一るや年賀状の発売イベント)に園児が参加もした。その他にも、地域の方々(消防署や警察署等)との交流を意識し、勤労感謝には子どもたちが作ったプレゼントを渡しに各所を訪れた。

### 【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

\_\_\_\_\_ 0 \_\_\_\_\_ 回 (平成 \_\_\_\_\_ 年度)